

子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業

京都大学生存圏研究所 助教博士 鈴木史朗 先生

「植物のつくりやかたち ゲノム編集最前線」

7月10日（火）3年3組アドバンスコースの生物・物理の時間を利用して最先端の研究者による学習講座をおこないました。

鈴木先生の学生時代のお話や植物研究に進んだきっかけに始まり、学校での勉強と大学での研究の違いや、植物の細胞内での遺伝子のはた



らきについて講義を受けました。

先生は、最先端のゲノム編集（遺伝子操作）を用いて稲の品種改良に取り組んで成果をあげておられます。キットを使えばゲノム編集が家庭でも簡単にできるようになりつつあることや、動植物の品種改良が手

軽にできる時代になってきていることなど興味深い内容を教えていただきました。

様々な研究に取り組まれている先生の話に刺激を受け、進学後の様々な分野で真理を追究する生徒が増えることを期待しています。

